

どんなおうちがいい？

ねらい 鳥の巣をつくって鳥の習性を学ぶ。自然の素材がいろいろ活用できることを知る。

時間 半日

場所 枝やつるがたくさんあるところ

人数 何人でも

季節 いつでも可

用具 枝（いろいろな長さや太さのもの）／つる／ボンド（早く乾くもの）／
導入に使う鳥の巣の写真

手順

先生や指導者の方は、予め鳥の巣の写真の本から探しておき、子どもたちにみせてください。

1. もしみんなが鳥だったら、どんなおうちに住んでみたい？いろいろなイメージをもって、鳥の巣の模型を作ってみよう。
2. いろいろな枝、つるを集めてみよう。つるを切って取る場合は、ある程度取るだけにして、あまり取り過ぎないようにね。
3. 作る時間は40～60分。枝やつるどうしをお互いに絡ませながら組み立ててね。鳥の気持ちになって、なるべくボンドは使わずに作ってみよう。
4. 出来上がり！作っているあいだに発見したこと、感じたこと、作品に対する思いをみんなで分かち合おう。

大人の方へ

メジロ、ヒヨドリなどはビニール紐などを裂いて単材として使うこともあります。このような人工物はヒナの足に絡んだり、首に巻きついたりして繁殖に悪影響を及ぼす恐れがあります。野外にそのような人工物が放置されていないかどうか探してみて、人間が野生動物に与える影響について子どもたちと話あってみてください

ポイント

設計図を書いてからつくってもいいよ。作った巣を他のお友達に見つからないように枝にかけてみて！あとでそれをお互い発見してみよう

